

サイエンスビジュアライゼーションとプロジェクションマッピングの可能性

2016年2月22日（月）12:00 ぐらい～13:30 ぐらい

ゲスト 比留川 治子さん

名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所 サイエンスデザイナー

プロジェクションマッピングは広告、エンターテインメント産業やアートの分野で有効な映像技術になっています。普段サイエンスデザイナーとして生命科学・有機化学系 3DCG のアートワークを製作している経験から感じた「科学の情報を伝えること」の難しさや、プロジェクションマッピングを活用したサイエンス・コミュニケーションの新しい可能性について提案・ご相談させて頂き、皆様と一緒にサイエンスメディアの未来についてディスカッションしたいと思っております。

会場 京都大学 吉田泉殿

- *京町家風の建物です。
- *普通の家のように見えるので、通り過ぎないようにご注意ください。
- *入り口に「京都大学吉田泉殿」という看板がかかっています。

持ち物 ランチ

スケジュール

12:00	開場
12:00-12:15	ゆるゆる集まる&互いに自己紹介
12:15-12:45	ゲストからの話題提供
12:45-13:30	ゆるゆる質疑応答&互いに議論
13:30-	ゆるゆる解散



主催 科学コミュニケーション研究会 関西支部有志（水町 衣里、加納 圭）